



病児保育室 あんず通信 Vol.40 2019年3月

あんず通信では、クリニックの感染症流行状況や、季節ごとの情報などを毎月ご案内しています。

【感染症だより】

～胃腸炎について～

インフルエンザは1月をピークに、ほとんど下火になってきました。インフルエンザと交代してウイルス性胃腸炎がまた流行しています。胃腸炎は、たいてい吐き気から始まります。吐き気・嘔吐は概ね半日続くと自然に治ってきます。嘔吐が終わると、今度下痢になってきます。人によっては嘔吐だけだったり、下痢だけのこともあります。注意したいのは、嘔吐がなかなか止まらない時です。胃腸炎だから水分補給しなくては、と考えて嘔吐後すぐに与えると、かえって嘔吐し続けてしまうことがあります。嘔吐が始まったら、慌てず、まずは全て吐き切るまで吐かせます。吐き止まったら、1～2時間は飲まず食わずにして胃を休めます。その後、水分補給を始めましょう。水分補給はいきなりジュースやお茶などを与えるのではなく、白湯（さゆ）から始めましょう。30分毎に少量（10-20ml）ずつ与え、吐かないようであれば、量を増やしていきましょう。1日に必要な水分量は、下痢や嘔吐の量にもよりますが、24時間で1000mlくらいを目指して与えましょう。水分だけではなく、塩分・糖分が摂れるように、ORSやOS-1などのイオン飲料を与えると良いでしょう。イオン飲料が苦手なお子様には、コンソメスープや、味噌汁の上澄み、砂糖水などでも構いません。機嫌が悪く飲めないお子様には、スポイトなど使って一口ずつ何度も繰り返して良いので、頑張ってお飲みさせましょう。どうしても飲めず、ぐったりと顔色が悪くなってしまったら、点滴治療が必要です。医療機関を受診しましょう。

文責： 清水マリ子

表：2月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	インフルエンザ A型	106
2	胃腸炎(加・咽含む)	103
3	手足口病	17
4	溶連菌	16
5	りんご病	14
6	RSウイルス	5
7	インフルエンザ B型	3
8	水ぼうそう	1
9	アデノウイルス咽頭炎	1

★病児保育室あんずからのお知らせ★

H30年4月から、**空き状況**をWebで確認出来るようになりました。スマホ・携帯電話でも同様に**しみずクリニック**の予約ページから確認出来ます。表示が空きになっていても、病気の種類や時間差で入れない場合がありますので、ご注意下さい。ご予約は必ずお電話でお願い致します。

★あんずからのお願い★

予約をキャンセルされる場合、時間外の留守番電話でも構いませんので、必ずご連絡をお願い致します。一人でも多くの方にご利用頂けるようご協力をお願い致します。

